年間授業計画 新様式例

高等学校 令和４年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教 科： 保健体育　　科 目： 体育　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 3 組

使用教科書：（ 大修館 現代高等学校 保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 基本的な動作の習得と協議の方法を理論を通じて身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 競技の特性を理解したうえで、ゲームの運営を含め自己の役割を見出すことの出来るようにする

【学びに向かう力、人間性等】 得意不得意に関わらず、積極的に取り組む姿勢を養う

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
それぞれの競技の特性を理解し、基礎的動作の習得とゲームや試合の攻防を楽しむ態度を身に付ける、	それぞれの競技を実践する中で、何が必要か何が足りないのかを常に考え行動できるようにする	生涯体育に結び付くように、様々な種目を通じて自己の目標を設定し、積極的に取り組めるようにする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	記録の向上や勝敗を競う楽しさ、喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高める。記録に挑戦する気持ちと、安全性に配慮することを身に付ける。	オリエンテーション 基礎体力作り 体つくり運動(12月まで)	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　ゲームの運営 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	5
	ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作りだすなどの攻防を展開すること。ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの連携した動きによって空間への侵入などから攻防を展開すること。ベース型では、個々の役割について理解し連携を図ることができるように展開すること。	ネット型対人 バドミントン ゴール型 サッカー	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　ゲームの運営 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	8
	武道(剣道)では、伝統的な行動の仕方を大切にし、相手を思いやり、自ら進んで技術の向上に向けて行動できるようにする。 ダンスでは、周りと協調して作品を制作することができるようにする。	剣道：礼法・基本動作 ダンス：基本的動き・作品制作	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　ゲームの運営 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	8
	ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作りだすなどの攻防を展開すること。ダブルスなどでは、役割について理解し連携を図ることができるように展開すること。	ネット型対人 バドミントン ゴール型 サッカー	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　ゲームの運営 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	7
2学期	ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作りだすなどの攻防を展開すること。ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの連携した動きによって空間への侵入などから攻防を展開すること。ベース型では、個々の役割について理解し連携を図ることができるように展開すること。	ネット型 対人　卓球 ゴール型 バスケットボール ベース型 ソフトボール	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　ゲームの運営 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	14
	ベース型では、個々の役割について理解し連携を図ることができるように展開すること。 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの特徴などについて理解する。	ベース型 ソフトボール 体育理論	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック　理論の理解と応用 【思考・判断・表現力等】 ゲームの運営　理論の工夫と発表 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	13
3学期	自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を目標設定をして走り通す。。	陸上競技(長距離)	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　自己の組票の設定 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	8
	自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走りとおし、タイムを短縮したり競争したりできるようにする。	個人　陸上競技(短距離) 個人　陸上競技(長距離)	【知識・技能】 基本的な動作の習得　各種目の理解と動作のチェック 【思考・判断・表現力等】 補強運動の実践と工夫　自己の目標の設定 【学びに向かう力、人間性等】 種目への積極的な参加　補強運動の実践からの工夫	○	○	○	7 合計 70